

令和元年第3回（9月）  
宮代町議会定例会

一般質問通告書

宮代町議会

通告第 1 号	伊 草 弘 之	議員	.....	P 1
通告第 2 号	山 下 秋 夫	議員	.....	P 3
通告第 3 号	田 島 正 德	議員	.....	P 5
通告第 4 号	金 子 正 志	議員	.....	P 7
通告第 5 号	野 原 洋 子	議員	.....	P 10
通告第 6 号	丸 山 紗 子	議員	.....	P 12
通告第 7 号	丸 藤 栄 一	議員	.....	P 14
通告第 8 号	関 弘 秀	議員	.....	P 16
通告第 9 号	角 野 由紀子	議員	.....	P 18
通告第 10 号	小 河 原 正	議員	.....	P 20
通告第 11 号	合 川 泰 治	議員	.....	P 22
通告第 12 号	唐 沢 捷 一	議員	.....	P 24

通告第 1 号

# 令和元年9月 定例会

令和元年8月13日午前・後9時10分受付

令和元年8月13日

宮代町議会議長 様

宮代町議會議員 伊草 弘之

## 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 高齢者が安心して住み続けられる街づくりは進んでいるか。	(1) 高齢者が現在住んでいる地域に安心して住み続けるためには、認知症、病気、要介護などにならないことが重要であるが、万一病気や要介護になってしまっても住み続けられるためには、個人の努力だけでは限界があり、地域での取り組みも重要となる。当町では、この問題に対してどのように取り組んでいるか、その実施内容と課題について伺う。 (2) 現在住んでいる地域に安心して住み続けたいと考えている高齢者は、近所の人との支え合いが必要であると考えているが、地域のつながりに不安を感じる人も少なくない。このことから、高齢者が生活する地域では、日頃からの支え合いの仕組みが重要であると考える。当町では、この問題に対してどのように取り組んでいるか、その実施内容と課題について伺う。 (3) 高齢者にとって、車が日常生活に不可欠な存在となっている。しかし、高齢になるほど認知機能や運動機能が低下し運転に支障をきたすようになる。今後、高齢者の外出手段をどのように確保していくのかは重要な課題であり、高齢者が車を手放しても、バスなどの公共交通機関で日常生活に必要な場所へ移動できるなど高齢者の移動手段を確保することは、町が行わなければならない重要な施策であると考える。当町では、この問題に対してどのように取り組んでいるか、その実施内容と課題について伺う。

2. 想定外と思われる  
ような災害が発生  
している中、当町の  
防災対策機能は大  
丈夫か。

(1) 防災対策として、町民、地域、行政の立場から自助・共助・公助という役割が説明される。そこでは「公助」には限界があるので、自分たちのことは自分たちで守る「自助・共助」が重要だと説明する。「自助・共助」を重視するような風潮となっていると思われる。しかし、行政は住民の生命と財産を守る役割があり、「公助」が前提であることが求められる。「公助」である町の防災力は発災時その能力は發揮されるのか。大丈夫だと言えるのか。見解を伺う。

(2) 東日本大震災の教訓から様々な防災対策が行われてきた。中でも庁舎は応急復旧において司令塔の役割を果たすことから万全な備えが求められる。当町の役場庁舎は災害時でも行政機能を確保するため最重要施設としての防災対策が行われているのか。防災拠点としての機能の観点から以下の項目について見解を伺う。

- ① 耐震構造（建物、非構造物、設備及び配管）
- ② ライフライン（電気、上水道、下水道）の途絶対策
- ③ 電子データの保護とバックアップ機能
- ④ 通信回線の確保
- ⑤ 一時避難場所としての機能
- ⑥ 代替防災拠点の確保
- ⑦ 事業継続計画の隨時見直し
- ⑧ 出火防止対策
- ⑨ 災害対策本部機能（災害情報の収集、管理、配信）
- ⑩ その他必要と思われる機能

通告第 2 号	2019年 9月 定 例 会
	2019年 8月 14 日 午前 <del>後</del> 3時00分受付
	2019年 8月 14 日
宮代町議会議長 様	
宮代町議会議員 山下 秋夫	
一 般 質 問 通 告 書	
次の事項について質問したいので、通告いたします。	
質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 小中学校統廃合について	<p>①3月定例会において、町長の施政方針の中で学校の統廃合問題が提起されました。小中学校統廃合問題は、以前、住民により見直し署名が提出された経緯があります。町は、なぜ統廃合を持ち出すのでしょうか。国「文科省」の指針によると小学校で6学級以下、中学校で3学級以下の学校について速やかに学校統廃合の適否の検討をする必要性を求めていました。宮代町では、文科省の通知をそのまま受け入れるつもりかお答えください。また、審議会メンバーは町民の中からなのでしょうか。それとも町長の指名によるものでしょうか。どんな方法での人選でしょうか。</p> <p>②宮代町の広ぼうは、東西に6.3km,南北に6.7kmになっています。もしも学校の統廃合を考えているなら、子供の通学時の安全をどのように考えていますか。日の短くなる時期の通学時の安全対策を考えてのことでしょうか。</p> <p>③学校は、地域住民にとって文化的な活動、防災拠点になるなど重要な役割を持ち、なくなれば地方創生どころか、人口減・超高齢化に拍車をかけることになりかねません。統廃合の適否について町の考えは。</p>

	<p>④指針の手引きでは、小規模校の欠点として、クラス替えができない、集団活動の教育効果が下がるなどを掲げるとともに、社会性を育てるのが困難などと述べています。しかし、小規模校には一人一人に目が届き、すべての子供に活動の場を作れるという利点もあります。地域の人たちと協力して子供の社会性をはぐくむ工夫をするなどして、小規模化による困難を克服すれば、学校の特徴を生かした充実した教育活動ができるはずです。通学が遠距離になれば、疲労で学習に集中できないなどの問題が生じる恐れや生徒会の活動に時間的な制約が生じるだけでなく、放課後の子供の遊びの時間や自主的な取り組みが制約されるなど様々な弊害が出てきます。宮代町の考えをお示しください。</p>
2、県道春日部・久喜線の須賀上交差点改良を	<p>①地元住民より須賀上交差点の改良の願いがたびたび私のところに来ます。宮代町は、県と合同で交差点の改良計画を持ってはいかがでしょうか。町の考えをお示しください。</p> <p>②都市計画道路としての改良案など将来計画はありますか。</p>
3、和戸駅の屋根の延長を	<p>①私は、何度も和戸駅ホームの屋根延長を求めてきました。今年の夏は、暑く日陰のないホームでは電車を待つ時間が長く感じられます。雨や、雪の日の乗り降りも大変です。町民の安全を考えるならば東武鉄道に強く求めるべきではないでしょうか。</p>
4、最低賃金について	<p>①各地の最低賃金が答申されました。それによると埼玉県では、28円引き上げられ926円となっています。</p> <p>宮代町では、オフィスサポーターや任期付き職員などの最低賃金を引き上げる考えはありますか。また、以前の質問回答の中で平成32年度より交通費、期末手当などの支給が可能となるとのことですが規則は変わりましたか。</p>

# 令和元年 9月 定例会

通告第 3 号

令和元年 8月 15日 午前・~~後~~2時50分受付

令和元年 8月 15日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 田島 正徳

## 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 学童保育について	<p>6月定例会の全員協議会において、令和2年度から学童保育を指定管理にするという唐突感のある報告がありました。放課後の学童保育というのは、子どもにも保護者の方にとってもすごく大切な事です。以下について伺います。</p> <p>① 指定管理に移行する根拠、現状との相違はどのように考えていますか。また現在の進捗状況はどうになっていますか。残り6ヶ月間で、指定管理をスムーズにスタートする事が可能なのでしょうか。</p> <p>② 近隣市町村における学童保育の指定管理の状況は、どうになっているのでしょうか。</p> <p>③ 現在、須賀小学校だけ指定管理ですが、期間が切れた時点で4校統一した指定管理者という事になるのでしょうか。</p>

2. 旧ふれ愛センターの活用について	<p>6月定例会の一般質問において、町長から「今後、社会福祉施設として活用していきたい。」という答弁がありました。そこで以下について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①社会福祉協議会が運営しているひまわり作業所が手狭になっている状況であります。そこで、広い旧ふれ愛センターにひまわり作業所の移転をおこなってはいかがでしょうか。また、大広間等のスペースについて高齢者が利用できる活用方法を、町は考えていないのでしょうか。</li> <li>②町の資産である西原自然の森を含めて、このエリアの活用方法を、町はどのように考えているのでしょうか。また、現在の進捗状況は、どのようになっているのでしょうか。</li> </ul>
3. 受動喫煙防止について	<p>健康増進法が改正され、7月1日から公共施設の敷地内が禁煙となり、2か月経過しました。以下について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①近隣市町村の庁舎・イベントホール・道の駅等の対応はどのようにになっているのでしょうか。</li> <li>②町民祭りにおける住民の反応は。</li> <li>③町たばこ税における昨年対比は、変化があるのでしょうか。イベントホールである進修館の敷地内に受動喫煙防止のために喫煙場所を設置しては如何でしょうか。</li> </ul>

通告第 4 号

## 令和元年 9 月 定例会

令和元年 8 月 16 日 午前・後 3 時 55 分 受付

令和元年 8 月 16 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 **金子正志**

### 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
<b>1. 川口信用金庫前の交差点</b>	川口信用金庫前の交差点。北西側にブロック塀があり、歩行者の通るスペースが遮られている。幼児たちがこの交差点を渡り、駅西口の公園に行く。極めて危険である。 歩行者の安全のため用地確保の検討を。
<b>2. 杉戸町との合同イベントの開催を</b>	町民体育祭は今年で 47 回目を迎える。 ① 総合運動公園「ぐるる」で開催されるようになってからの参加地区、参加者数の推移は。 杉戸町との合同開催を。 ② 流灯祭・産業祭・吉利根マラソン・種目別スポーツ大会など合同イベントの開催を。
<b>3. 小中学校適正配置は広域で</b>	宮代町の市街化区域は姫宮駅・東武動物公園駅・和戸駅の 3 つの駅周辺に広がる。隣接する杉戸町の市街化区域もほぼ同様である。将来の人口減少を見据えると小中学校の適正配置は、隣接する杉戸町と広域で検討するのが望ましいのは明らかである。 ① 宮代町、杉戸町の各小学校 1 年生の児童数は。 ② 来年度以降に小学校に入学する 2 町それぞれの 0 歳から 5 歳の幼児数は。 ③ 小中学校の適正配置は宮代町単独行政ではなく、市街化区域が隣接する杉戸町と広域で検討することが望ましいのではないか。

<p><b>4. 小中学校の適正配置を急ぐべき</b></p>	<p>8月15日の報道によると、政府は全ての小中高を結ぶ超高速通信網の整備に乗り出す。インターネットを通じた遠隔教育を本格運用させ全国的な学力向上につなげたい考え。</p> <p>これとは別にネットにつながる学習用タブレット端末などを児童、生徒に1人1台配備する計画も進んでいる。しかし、大容量データをやり取りするには超高速通信対応のケーブルをひいたりする必要がある。政府は自治体への費用補助で学校側の環境整備を後押しすることにした。</p> <p>小中高校の超高速通信網が実現すれば、将来的には「全国学力、学習状況調査」をオンラインで実施することも想定される。</p> <p>来年度からの3年間で約2,000億円と試算している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 安定したタブレット授業を実現するハイブリッド無線LANシステムをはじめ、防災などに資するWi-Fi環境の整備、情報漏洩の危険性や悪質巧妙化するサイバー攻撃といった校内LANに潜む脅威へのセキュリティ対策など1校あたりどの程度の費用が必要になるのか。</li> <li>② 無駄な設備投資をしないよう、適正配置の方針を早く決める考えは。</li> </ul>
<p><b>5. 町長の立場と、町民の立場</b></p>	<p>宮代町の合併アンケートでは住民は杉戸町との合併を望んでいると結果が出ている。にもかかわらず、6月議会にて町長は次のように答弁した。</p> <p>「私の立場としては、宮代町において町・議会・住民との三者による行政、議会、住民の三者協議会の設置はしない」</p> <p>また、「合併をテーマとした懇談会の開催はしない」と、合併に関しては後ろ向きの姿勢を表明した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① まず町民との対話が大切。なぜ合併に関しての対話を避けるのか説明をいただきたい。</li> <li>② 自分の立場と、町民アンケートの結果という町民の立場のどちらを優先するのがリーダーの職責と考えるか。</li> </ul>

## 6. 満額の町長 報酬の削減を

宮代町は2004年（平成16年）に1市3町合併を住民投票で反対。住民発議による杉戸宮代合併は杉戸町議会の賛成にもかかわらず宮代町議会は反対した。2005年（平成17年）に行政も町民も一丸となってやっていこうと行政改革に取り組んだ。

榎原町長は町長報酬を20%減額し、庄司町長、榎本町長と歴代町長は20%減額を引き継ぎ行財政改革に取り組んできた。しかし新井町長は2年前に当選後すぐに減額をやめ、満額報酬とした。

- ①歴代町長を見習い20%減額を引き継ぐのが当然という考えはなかったのか。
- ②前議会で、議員と元議員に相談したと答弁があったが、現職議員は何人か。その氏名を。
- ③すでに行政改革は充分との認識か。
- ④引き上げ額は4年間で974万5,070円。

水道料金の値上げ、都市計画税の導入など町民負担は増えている。このようなときに、トップが自分の報酬を引き上げた。これでは町民との信頼関係を築くことはできないのでは。

通告第 5 号	令和元年 9 月 定 例 会
	令和元年 8 月 16 日 午前・ <u>後4時45分</u> 受付
	令和元年 8 月 16 日
宮代町議会議長 様	
	宮代町議会議員 野原洋子
一 般 質 問 通 告 書	
次に事項について質問したいので、通告いたします。	
質問事項	質問の要旨
1 宮代町内の救急搬送について	<p>医療の広域化に伴い、病気やけがなどの救急搬送が以前とは異ってきている。それにより町内の消防署所有の救急車両だけではなく、町外の車両であっても搬送を必要とする救急患者の一番近くにいる車両が迅速に救命救急に駆けつけることになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 広域化の一環として中島出張所の廃止があがっているが、廃止のメリットとデメリットは。</li> <li>② 広域化改変が進むことで、ドクターへリなどの活用が進むのか。</li> <li>③ 現在ドクターへリの町内離着陸場として、はらっパーク宮代、百間小学校、ぐるる宮代が指定されている。この三カ所にヘリが緊急着陸する場合、近隣の町民にはどのように告知しているか。</li> </ul>
2 宮代町内に休日診療当番医制度の考えは	<p>現在、町内に休日診療当番医の制度がなく、休日に診療が必要になった場合、救急外来か町外の当番医に看てもらう選肢しかない。休日診療当番医制度の考えは。</p>

3 「宮代町公共施設・インフラの更新のあり方の研究報告書」のその後は

宮代町は、平成22年に東洋大学PPP研究センターに依頼して「宮代町公共施設・インフラの更新のあり方の研究報告書」を作成した。これは当時としてはかなり先進的な取り組みであり注目もされていた。

昨今、岩手県紫波町がこのPPP研究センターの報告と提案を実施し、紫波町オガールプロジェクトを成功させ話題となっている。

先進的だった研究報告から8年たち、当町のプロジェクトの進捗状況は。

通告第 6 号	令和元年 9月 定例会 令和元年 8月 19日 午前・後 8時30分受付
	令和元年 8月 19日
宮代町議會議長 様	
	宮代町議會議員 丸山 妙子
	<b>一般質問通告書</b>
	次の事項について質問したいので、通告いたします。
質問事項	質問の要旨
1. 進修館及び庁舎の駐車場対策に本腰を	<p>度重なる駐車場不足の町民の声に、駐車場増設の対応をしないのは、いかなる理由からか。</p> <p>(1) 相変わらず、進修館の駐車場は開館時間になると利用者ではないと思われる自動車がかなり駐車されている。どのように把握し、対策を取っているのか。現状と今後の取り組みは。</p> <p>(2) 役場の職員及びサポーターの皆さん、役場近隣に駐車場を借りていると聞く。指定管理である進修館の日々の清掃業務員についても、同様に近隣の駐車場を借りるなど徹底されているのか。</p> <p>(3) 進修館を会場とするイベントの入場者がとても多く、喜ぶべきことである。恒例となった「踊りの会」や「ひな祭り」など、年々参加者が増加し、来場者もうなぎ登りである。主催者はうれしい悲鳴と聞く。そこで大きな課題が毎回出るのが駐車場問題である。今まで議員の質問に担当課の答弁は、毎回「通常の駐車場の利用は足りている。公共交通機関のご利用をお願いしている」とある。このような考え方の答弁や、対応を先延ばし続けている現状は、町民の立場に立った住民サービスと言えるのか。</p>

2. 平成 28 年 12 月議会請願を受けた宮代町立小中学校の適正配置の再検討についての考えは。	宮代町立小中学校の適正配置（統廃合）及び通学区域の編成等に関する審議会が始まった。「宮代町の子どもの教育に、何を一番大事と考えるのか」を町長及び教育長に町の首長、町の教育のトップとしての考え方をお聞きする。
3. 町内の小規模保育園について	現在、町内に 2 か所の小規模保育園（カインド・ナーサリー本田 5 丁目園・カインド・ナーサリー本田 2 丁目園）が開設されている。担当課は施設の運営について、例えば施設内の研修体制など、どこまで把握しているのか。

# 令和元年9月定例会

通告第7号

令和元年8月19日 午前後8時35分受付

2019年8月19日

宮代町議会議長様

宮代町議会議員 丸藤栄一

## 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 消防中島出張所の存続を	<p>宮代町が加入している、埼玉東部消防組合（4市2町）は「消防署所の合理化について 今後の方針」を公表しました。今後の方針の一部には、宮代中島出張所を含めた署所合理化案について、「反対または時期尚早であるとの意見が地元市町から提出されたことを踏まえ、それらのあり方または実施時期について検討し、協議を継続する」としています。</p> <p>しかし、近い将来、直下型大地震などが予想されている地域として防災の拠点となる消防署及び出張所の存在は重要です。</p> <p>また同時に、高齢化社会が進むなかで、救急出動・搬送のあり方やより充実した体制が強く求められています。</p> <p>住民の生命、身体及び財産を守る責務を全うするため、消防力の充実強化を着実に図っていくことは必要であり、消防組合の中島出張所の廃止案は、それらに反するもので到底認められません。</p> <p>①消防署所の合理化案については5項目ありますが、前回の6月定例議会以降の進捗状況はどのようになっていますか。</p> <p>②新井町長は中島出張所の廃止案について、町民に対して「時間をかけて理解を得られるよう説明していく」と述べてきましたが、理解は得られているのでしょうか。</p> <p>③中島出張所の廃止案については、地域住民のみなさんから心配や不安の声は根強いですが、これらについてどのように応えていくのでしょうか。</p> <p>④新井町長は中島出張所の廃止案について、今後、正副管理者会議に対し、どのような方針で臨んでいくのでしょうか。</p>

2. 旧ふれ愛センターの再開を	<p>ご承知のように「旧ふれ愛センター」は、老人福祉センターと児童館を併せた施設で、世代間交流の場として子ども達から高齢者まで、多くの方々に利用されてきました。</p> <p>また、より充実した「ふれあい」ができるよう、旧ふれ愛センターでは色々な催し物なども実施されてきました。東日本大震災では避難所としても利用されたのも、記憶に新しいところです。</p> <p>しかし、「旧ふれ愛センター」については廃止されたままで、依然おしまれる声や、もったいないと言う声があがっているのも事実です。そこで、旧ふれ愛センターの再開をすべきと考えますが、町の考えを伺います。</p> <p>①町は今後、西原自然の森を含めた「旧ふれ愛センター」をどのように活用しようと考えているのでしょうか。</p> <p>②「ふれ愛センターの代わりの施設は、町内にはありません。だから早く再開してほしい」「宮代町が子育てしやすい町として県内でも注目されていた1つに児童館があったからです。初心にかえって再開してください」などの声に対し、町はどのように応えていくのでしょうか。</p>
3. 保育料無償化に伴う副食費等に助成を	<p>幼児教育の無償化が、この10月から実施されます。今回の無償化で、3～5歳の認可保育所等や新制度に移行した幼稚園の保育料は無償となります。一方、昼食などの副食材料費は、公的給付の対象から外され、保育施設が実質徴収することになります。</p> <p>また、保育料が無償となつても副食材料費が実質徴収されることによって負担増にならないようにこれまで保育料が免除されていた生活保護世帯や3人目以降の子どもがいる世帯に加えて、年収360万円以下の世帯についても、副食材料費が新たに免除されることになりました。ただ、負担増にならないのは国基準を前提に考えた場合です。0～2歳については、免除の範囲を拡大するものの保育料は基本的に据え置きとされました。</p> <p>①保育料は無償になりますが、10月以降から保育料に含まれている、副食費（おかず代）とおやつ代が保育料から切り離され、新たに保護者の負担となります。</p> <p>宮代町の場合、副食費とおやつ代の合計は子ども1人当たり月額どれくらいの負担となりますか。</p> <p>②これらを町が負担した場合、平年度ベースでどのくらい見込まれるでしょうか。</p> <p>③幼児教育・保育の無償化により、保育所の副食費（おかず代）が保護者負担となり、保育の無償化でかえって負担が増加するケースが発生することも懸念されています。子育てを支援するため、副食費について町が無償化する措置を講じるべきだと思いますが、町の考えについて伺います。</p>

通告第 8 号

## 令和元年 9月定例会

令和元年 8月 19日 午前後 9時35分 受付

令和元年 8月 19日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 関 弘秀

### 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 高齢者の方に安心の支援を	元気な高齢者の方もいらっしゃいますが、一人世帯の方は生活の上でも何かと大変かと思われます。その上で、わかりやすい支援が大事になります。 ① 地域包括支援センターが業務委託になり、庁舎内から移動しましたが、場所がわかりづらいとの声があります。わかりやすい案内表示が必要であり、また入りやすく相談しやすい環境整備について伺います。 ② 町では、緊急時通報システム事業が平成2年10月より開始となっておりますが、対象者の拡大についての考えをお伺いします。
2. 町内業者の健全育成のため入札制度を県・国と同様に拡大	町内地元企業の健全育成・発注拡大のために入札制度を県・国と同様に拡大見直しについての考えをお伺いします。
3. 「防災情報」の事前の周知	近年の災害への対応には、緊急性を要する対応に迫られている状況が見受けられます。警戒レベルも5段階となっておりますが、事前の町民への「防災情報」の周知が必要かと思います。対応をお伺いします。

4. 幹線道路の整備推進

町道 252 号線および新橋通り線の延伸は近隣市町とのアクセスに重要な問題であると考えます。これまでの経緯・進捗また、今後の町の対応についてお伺いします。

# 令和元年9月定例会

通告第9号

令和元年 8月19日 午前・後9時50分受付

令和元年 8月19日

宮代町議会議長様

宮代町議会議員 角野由紀子

## 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1 未就学児及び高齢運転者の交通安全緊急対策	<p>4月豊島区で発生した暴走した乗用車による親子の交通死亡事故、5月大津市で発生した園児の交通死亡事故など、子供が犠牲になる事故、高齢運転者による事故が相次いで発生した。政府は、6月18日当面の取り組みを、「未就学児及び高齢運転者の交通安全緊急対策」としてまとめた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①幼稚園・保育所など、子供が日常的に集団で移動する経路について緊急安全点検の実施</li> <li>②子供の安全な通行を確保するための道路交通安全環境の整備推進</li> <li>③地域ぐるみで子供を見守るための対策</li> <li>④小学校の通学路の合同点検</li> </ul> <p>高齢者の安全運転を支える対策の更なる充実 高齢者の移動を伴う日常生活を支える施策の充実などがあげられる。</p> <p>当町が対応できることはどのようなことか伺います。</p>
2 災害廃棄物処理計画	久喜宮代衛生組合議会で茨城県常総市の災害廃棄物処理について視察研修を行った。鬼怒川堤防決壊で市街地が広範囲に浸水し、膨大な量のごみやがれきが発生し対応に追われた状況について聽

	<p>くことができた。当町は災害廃棄物計画を策定予定だが、計画はどのように作っていくのか。職員も視察に参加していただいたが、策定に際して参考になったことはどんなことか。自治体間の連携体制の整備はどうしていくか。</p>
3 和戸駅西口開発(道路整備)	<p>和戸駅西口開発は第4次総合計画に位置付けたものの、県の方針により住居系での市街化区域拡大が困難になったため事業を廃止した。同時に「別の開発手法を検討」としていた。現在、西口は、少しずつ家が建ち始めている。駅西口開設にかかわらず、道路整備はどのように進めていくか伺う。</p>

通告第10号

## 令和元年9月定例会

令和元年8月19日 午前~~1~~時~~1~~5分付

令和元年8月19日

宮代町議會議長様

宮代町議會議員 小河原 正

## 一般質問通告

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 宮代町の平均寿命について	日本人の平均寿命は女性87.32歳、男性81.25歳と、厚生労働省が簡易生命表を公表しました。埼玉県の平均寿命は、男女とも80歳を超えるが宮代町の平均寿命は男女とも何歳か。そして、前回より何歳更新したか。 また、健康維持に加え、増進のための政策はどのように行われているか。
2. AI[人工知能]の活用について	行政にAI[人工知能]を活用するケースが増えている。AIには、事務能力があり、大量の事務を処理でき省力化も期待できる。 だが、実施に必要な費用は、多くのコストを要すると言われている。活用が進めば、個人情報の取り扱いなどの課題もあると考える。 宮代町は、今後導入にはどのように判断しているか、導入するとなれば活用内容は。
3. ふれ愛センター活用について	3団体からの提案は、実施困難という事であったが引き続きスピード感もって進めていき、福祉的施設を検討していくとのことであったが、その後の進展は。時間はまってくれない。

4. 高齢者の免許返納について	免許返納者には、循環バス助成の拡大とタクシー券の補助を。
5. 東武動物公園駅西口開発について	宮代町の歴史は、東武鉄道と共に発展してきた街であったが、現状の更地を宮代町の顔となるよう努めすべきである。 病院計画と商業施設計画は、その後誘致活動の進展はあるのか。

通告第 1 号	令和元年 9月 定例会
	令和元年 8月 19日 午前・(後) 1 時20分 受付
令和元年 8月 19日	
宮代町議会議長 様	
宮代町議会議員 合川 泰治	
一般質問通告書	
次の事項について質問したいので、通告いたします。	
質問事項	質問の要旨
1. 喫煙場所の確保を	<p>本年 7月より町内公共施設内での喫煙が禁止となりました。その一方で、道路、トイレなどへの吸い殻のポイ捨てが増加しています。</p> <p>そこで、以下の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 喫煙場所を確保する考えは。</li> <li>(2) ポイ捨て増加への対応は。</li> </ul>
2. 宮代町消防団運営費の支出基準は	<p>宮代町消防団運営費に関する以下の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 今後、必要な装備として町からの支出を考えいるもの。</li> <li>(2) 消防団運営費から支出できるもの、できないものの基準は。</li> <li>(3) ヘッドライトは必要不可欠な装備であり、町から支出すべきと考えるが見解は。</li> </ul>
3. 循環バスの停留所がない地域への代替措置を	循環バスの停留所がない地域への対応について伺います。

4. 10年後の自治会を見据えて	<p>東武動物公園駅東口の開発に伴い、代替地への移転が進むにつれ自治会の運営が困難となる地域がでてくることが想定されます。また、人口減少により同じく自治会の運営が困難となる地域がでてくることも想定されます。そこで、第5次総合計画のなかで自助、共助、公助の観点から、今後10年間における再編を含めた自治会のあり方を検討する必要があると考えますが、町の見解を伺います。</p>

通告第2号

## 令和元年9月定例会

令和元年8月9日午前後 1時35分 受付

令和元年 8月19日

宮代町議会議長様

宮代町議会議員 唐沢 捷一

## 一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 住民と考える10年後について	町の10年後を話し合って描くワークショップが、進修館にて6月に開催されました。今回のワークショップは、2021年度～10年間の町の設計図となる「総合計画」を策定する第一歩の企画ととらえております。そこで以下、今後の取り組みの内容や具体的な日程等を、お伺いいたします。 イ) 今回、開催を経ての成果と課題は。 ロ) 参加者の年齢別（男女比率）と地域別での割合は。 ハ) 5つのテーマは、どのような経緯で設定したのか。 二) 今後、開催するエリアを細分化し、町民の声に対応する考えは。
2. 自治会活動について	自治会活動は、防犯・防災活動を始め、町行政からの要請や依頼事項が年々増加傾向にあります。特に、自治会長（区長）の役割は重い責任と負担が拡大し、地区によっては区長のなり手不足を生じているとの声も聞かれます。そこで、自治会と町の関係改善に向けて以下、お伺いいたします。 イ) 自治会活動の現状をどのように把握しているか。 ロ) 町からの要請や依頼事項を軽減する考えは。 ハ) 地区連絡会の実績と充実強化の考えは。
3. 東武動物公園駅西口の整備について	町の玄関口に相応し、西口周辺整備事業を目指して、町、東武鉄道、UR都市機構の三者でスタートしました。その後、経済環境の変化に伴い、東武から土地利用計画の白紙が伝えられ、見通しのないまま現在に至っております。多くの町民が早期の開発を望むなか今後の対応について以下、お伺いします。

	イ) 東武鉄道に町民の声をどのように伝えているか。
	ロ) 土地利用について情報が交錯しているが正確な情報は。
	ハ) 西口周辺の現状をどのように把握しているか。
	ニ) 現在まで、西口周辺整備に伴う町の投資額は。また、今後 東武への土地利用の提案は。